

平成17～19年度 学力向上拠点形成事業
「確かな学力育成」のための実践研究事業
研究の概要

内灘町立大根布小学校

自ら学ぶ子の育成
～かかわり合い、ひびき合う授業をめざして～

主題設定の理由

- 真剣に授業に取り組む児童の姿
- 学校が楽しい・授業が楽しい、分かりやすいという評価のUP
- ▲ 分からないことを先生や友だちに聞く
- ▲ 進んで考えを発表する
- 生きる力としての総合的な学力の育成（学ぶ意欲、知識・技能、思考力、表現力）

めざす子どもの姿とつけたい力

低学年

・自ら課題に向かって
楽しく学び合う子

中学年

・自ら課題に気づき
仲良く学び合う子

高学年

・自ら課題を見つけ
進んで学び高め合う子

研究の重点：学びのスタイルの構築と学びの喜びを味わえる授業づくり

学びのスタイルの構築

- 課題解決学習を実践
 - ・課題設定の工夫
 - ・自力解決→学び合い→振り返り
- 有効なかかわりの工夫
- めざす子どもの姿とつけたい力の明確化
- 思考力を育てる授業の工夫
- 少人数授業の推進(算数科)

学んだ喜びを実感できる評価

- 学ぶことの価値を味わう自己評価・相互評価
 - ・振り返る場と手立ての工夫
- 授業に生きる評価
 - ・PDCAの授業改善サイクルを意識して
 - ・評価補助簿等の活用

各教科

・自ら考え、学ぶ力
・基礎基本の徹底
・個性を生かす

道徳教育

・思いやりの心とよりよく生きようとする力

特別活動

・自主的、実践的な態度
・集団の一員としての自覚

総合的な学習

・主体的に問題解決する資質や能力
・自己の生き方

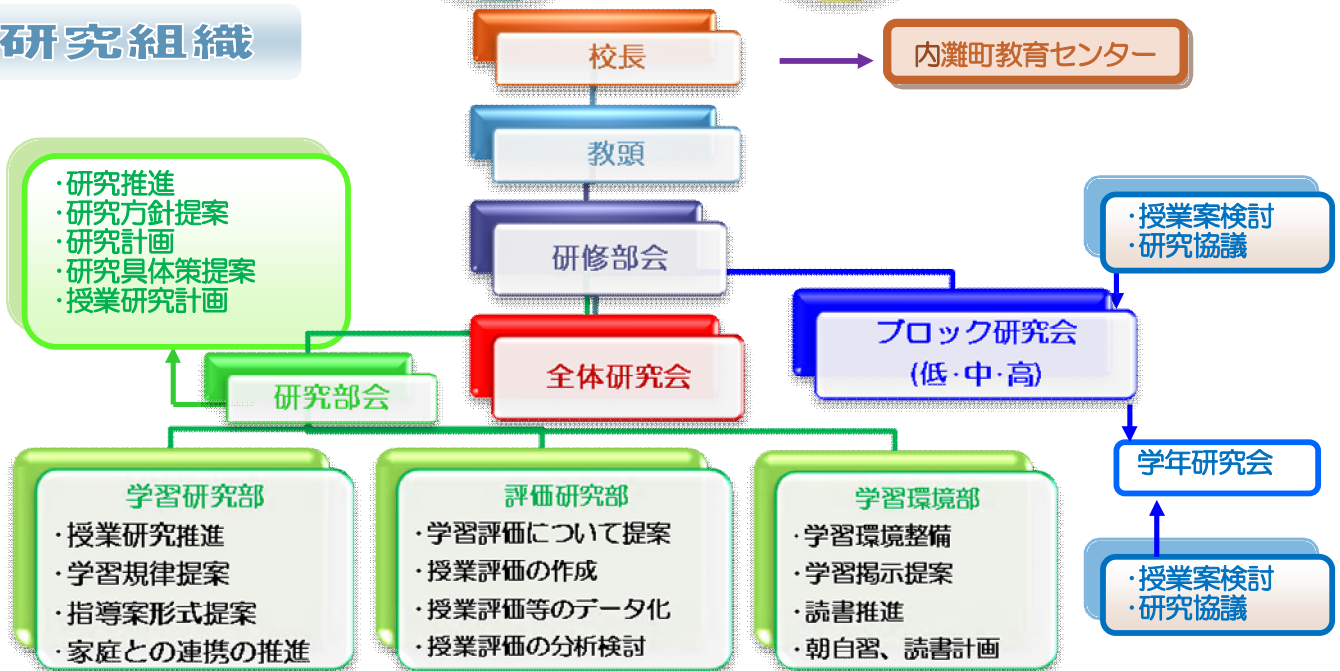
家庭との連携：基本的な生活習慣 読書・家庭学習の習慣化

研究構想図

自ら学ぶ力



研究組織



研究経過

